



# ひたちなか治水だより

令和3年11月 第8号

発行：ひたちなか市建設部河川課  
那珂川緊急治水対策推進室

ひたちなか市では水害から市民の生命・財産を守るため様々な治水対策を推進しています。  
国・県・市を問わず市内で行われている治水対策についてご紹介していきます。

## 一級河川那珂川の河道掘削を行っています。【国】

一級河川那珂川の河道掘削工事が始まりました。河道掘削の目的は、近年の豪雨等による災害に対応するため、枝川・水府地区において水の流れを良くするため行います。現在の川が流れている横の陸地部分を掘削し、堤防整備の材料として有効活用します。この掘削土砂を搬出し活用するため、大型ダンプトラック等の工事車両の通行が多くなります。ご協力よろしくお願いいたします。



【識別プレートの表示】  
→複数の工事が重なるため、下記のような対策を行います。

※工事を区別できるよう下記のプレートにダンプトラックの前後に掲げています。



- ⑤ R1 年度那珂川渡里地区低水護岸災害復旧工事 鈴縫工業
- ⑪ R2 年度那珂川右岸大野地区外築堤工事 常陽建設
- ⑫ R2 年度那珂川左岸勝倉上流地区堤防補強工事 日東エンジニアリング
- ⑬ R2 年度那珂川左岸勝倉下流地区堤防補強工事 金成重機建設
- ⑰ R2 年度那珂川左岸柳沢地区外築堤工事 ケンジ建設

【注意！】令和3年12月頃から、土砂運搬のダンプトラックが多数枝川地区等を走ります。上記の5社が運搬等の作業を行います。特に年末の12月と年始の1月に集中いたしますのでご協力よろしくお願いいたします。

### 【工事のお知らせ】

- 1) 工事場所：一級河川 那珂川(河道の土砂掘削と運搬)
- 2) 工事期間：令和4年3月末まで  
作業時間：午前8時30分～午後5時まで(予定)
- 3) 請負業者：請負業者が5社入ります。

- ⑤：鈴縫工業，⑪：常陽建設，⑫：日東エンジニアリング
- ⑬：金成重機建設，⑰：ケンジ建設

工事施工中に作業音や工事車両の通行等、ご迷惑区をお掛けいたしますが、細心の注意を払いながら運搬いたしますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【効果】→今回の工事を行うと下記のような効果があります。

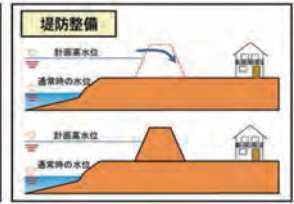
### ①多重防衛治水の推進

### Ⅱ河道の流下能力の向上

例：堤防決壊箇所の復旧



- ▶ 堤防、護岸等の被災施設を迅速に復旧します。
- ▶ 河道内の土砂掘削、樹木伐採により水位低減を図るとともに、掘削土を活用して堤防整備することで、洪水が円滑に流れやすい河道整備を推進します。
- ▶ 施設規模を上回る洪水に対する取組として、堤防決壊までの時間を少しでも伸ばすための堤防震災戻しの補強等を進めます。
- ▶ 堤防、水門等の維持管理や、河道内の堆積土砂の撤去、樹木・ヨシ等の植生管理を進めます。等



【対策】→今回の埃等の工事対策として下記のような対応を行います。



埃がたたないように対策をします。



工事・河川に関するお問合せは

常陸河川国道事務所 水戸出張所

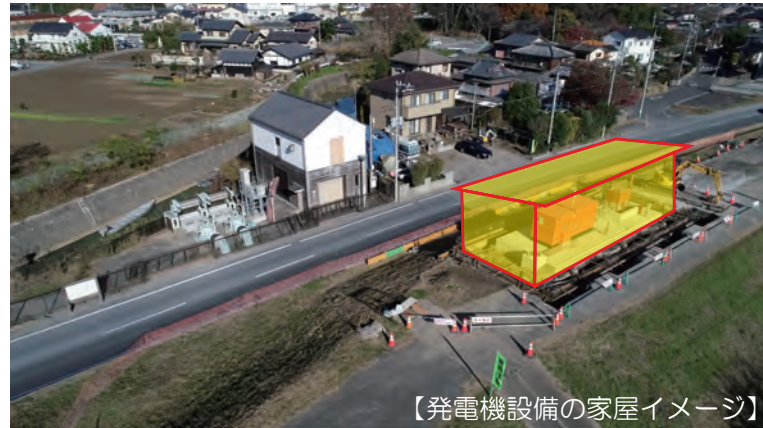
電話 029-221-2794

## 鳴戸川発電機設備の家屋建築工事が始まりました。【国】



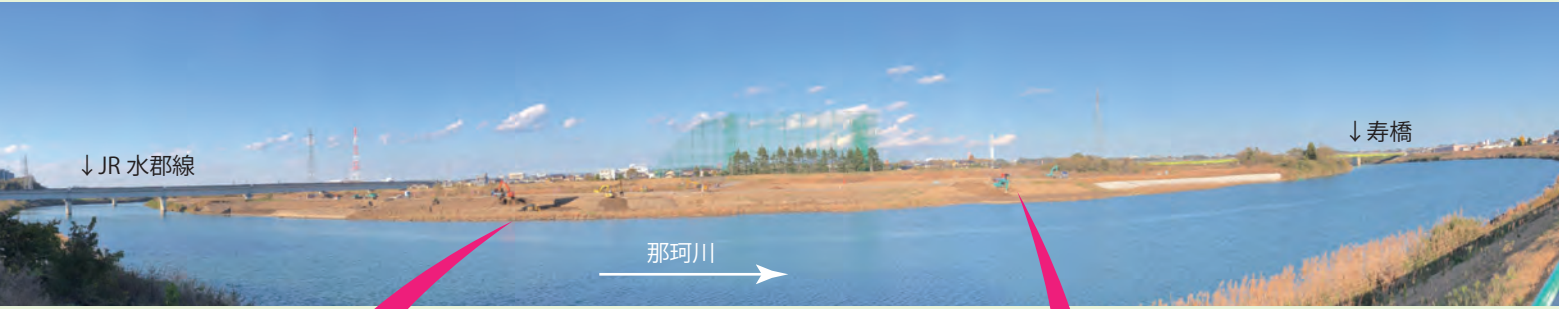
昨年度、耐水対策等を行った鳴戸川排水施設の発電機施設の建屋建築工事が始まりました。堤防上で工事を行うため、工事期間中堤防上は通行止めとなります。工事期間は、令和4年3月上旬までと予定しております。ご協力をお願いします。

**※通行止めは、昼夜間・休日・祝日となっています。**



## 一級河川那珂川の治水対策は、日々進んでいます。【国】

【水府・枝川地区】那珂川の河道掘削を行っています。この掘削土砂を下流の堤防整備に有効活用します。



## 中丸川の治水対策として、中丸川調節池は日々整備が進んでいます。【茨城県】

令和3年6月号に掲載しました「中丸川調節池（仮称）」の建設工事の進捗状況です。茨城県により、中丸川流域の治水対策のために中丸川の調節池の整備に着手し、中丸川の整備が日々進んでいます。

### 茨城県によって、中丸川流域の治水対策が日々進んでいるね！

#### 【洪水吐施設】

大雨等により、調節池が満水になった時に、堤防から溢れないように横から流れる施設を建設しています。  
(下図：満水になった場合の流れ方)



#### 【中丸川調節池完成イメージ図】



【放流施設】  
中丸川が通常流れる放流施設を建設しています。  
(右図：通常の流れ)



## 令和3年度那珂川改修期成同盟会の中央要望を行いました。【ひたちなか市】

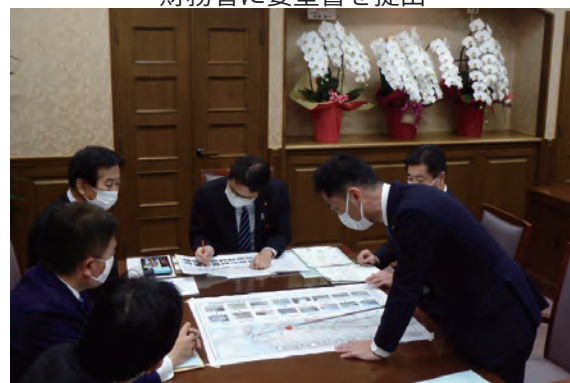
令和3年11月17日（水）に令和3年度那珂川改修期成同盟会中央要望が行われました。市長、町長が参加し【水戸市・ひたちなか市・那珂市・常陸大宮市・城里町・大洗町】、那珂川水系河川改修に関する要望を国土交通省・財務省、顧問の国会議員に行いました。



国土交通省に要望書の提出



財務省に要望書を提出



大谷明市長の要望の様子

※令和3年7月8日（木）に令和3年度那珂川改修期成同盟会定期総会において決まりました「令和4年度那珂川水系河川改修に関する要望書」を提出しました。

# 令和3年度建設工事等監督職員研修（現地視察）を行いました。【ひたちなか市】

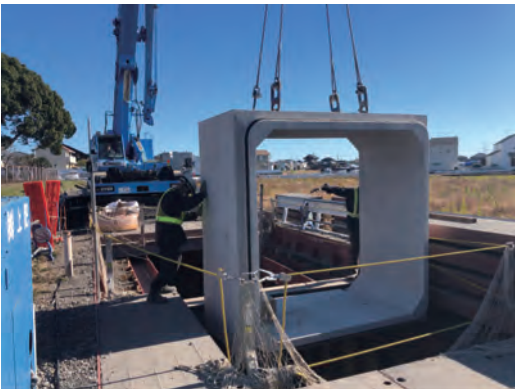


【建設工事等監督職員研修の様子】高場雨水2号幹線  
 令和3年11月26日（金）に、監督職員研修を行いました。工事は、住宅地の狭窄部に雨水幹線を布設するため、「ハイパーリフト工法」でボックスカルバートを布設します。都心部等の施工場所の確保が困難な場所で行う工法の一つです。高度な工法であり、市技術職員の技術向上に有意義な研修になりました。

## 高場雨水2号幹線 - ハイパーリフト工法 - 【ひたちなか市】

この工法は、トラッククレーン等でコンクリート製品の布設が困難な狭窄部や高架下、電線下等での施工を可能にし、従来の横引き工法に比べ施工性、経済性に優れている工法です。

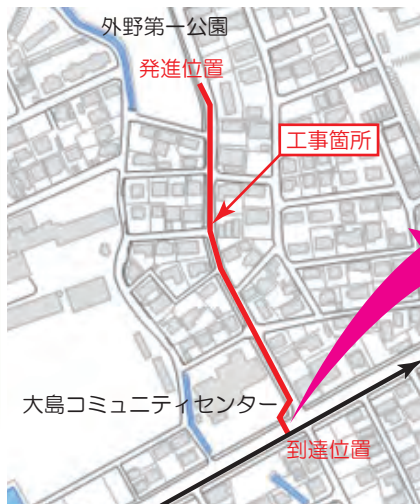
高場雨水2号幹線は、住宅地が多く市街地であることから、この「ハイパーリフト工法」が検討され、この施工方法で行うことになりました。（上記、ひたちなか市の工事等監督職員研修の題材となった。）



高場雨水2号幹線【ハイパーリフト工法の施工の様子】

## 大島第一幹線の工事の進捗は！【ひたちなか市】

大島第一幹線の工事を行っています。現在の施工状況は、φ2000の雨水管を外野第一公園から推進工法で都市計画道路（東石川高野線）まで推して雨水管を布設しています。11月下旬に無事に雨水管を到達位置まで推すことができました。引き続き工事完成を目指していきます。



【位置図】



【雨水管（φ2000）の到達の様子】

ひたちなか市建設部河川課  
 那珂川緊急治水対策推進室  
 〒312-8501

ひたちなか市東石川2丁目10番1号  
 TEL 029-273-0111（内線6418）

「ひたちなか治水だより」は不定期更新でひたちなか市の治水についてお知らせします。

ひたちなか市河川課のホームページでも治水に関する情報を公開しています。  
 アクセスはこちら→

